

組立説明書

ディスプレイスタンド
DA-DS5

ディスプレイスタンドの組み立て手順を
動画でもご覧いただけます



本製品について

- 対応VESAマウント：200mm×200mm ~ 600mm×400mm
- 製品質量：約23kg
- ディスプレイ受 耐荷重：50kg
- 棚板 耐荷重：5kg
- ※ディスプレイの質量および棚板などにのせるすべての物の総量が55kg（制限値）を超えないようにしてください。

部品一覧

組立前に内容物が揃っているかどうかご確認ください。

●構成部品

(A) 支柱 【L/R各1個】 	(B) キャスター 【4個】 	(C) フレーム 【1個】 	(D) 下フレーム 【1個】 	(E) 棚板ブラケット 【L/R各1個】
	(F) 棚板 【1個】 	(G) ディスプレイブラケット 【L/R各1個】 板厚:t2.3mm	(H) 平スパナ (対辺21mm) 【1個】 	(I) 六角棒レンチ (対辺5mm) 【1個】

●本体組立用ネジ袋

(J) 六角穴付ボルト (M6×15/P=3) 【24本】 ※添付の (I) 六角棒レンチを使い締め付けてください。	(K) 平座金 【4本】
---	------------------

●ディスプレイ固定用ネジ袋

(L) 十字穴付アプセットボルト ・(M8×25/P=3) 【6本】 ・(M8×30/P=3) 【4本】 ・(M6×25/P=3) 【4本】 ※ディスプレイに合う形状の(L)十字穴付アプセットボルトを使用してください。ネジの長さがディスプレイ側の指定サイズに合わない場合は、別途ネジをご用意ください。	(M) スペース (φ25x8.5x5t) 【8個】 	(N) フランジナット (セレート付) 【2個】 ※「てれたっち用落下防止金具」(別売)用
--	--------------------------------	--

●必ずお読みください

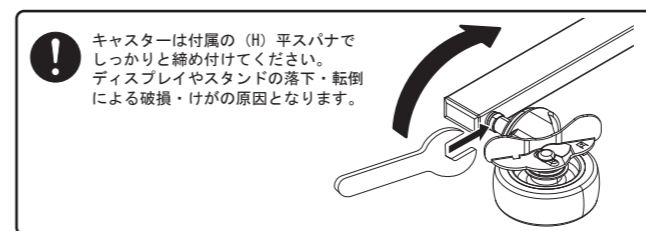
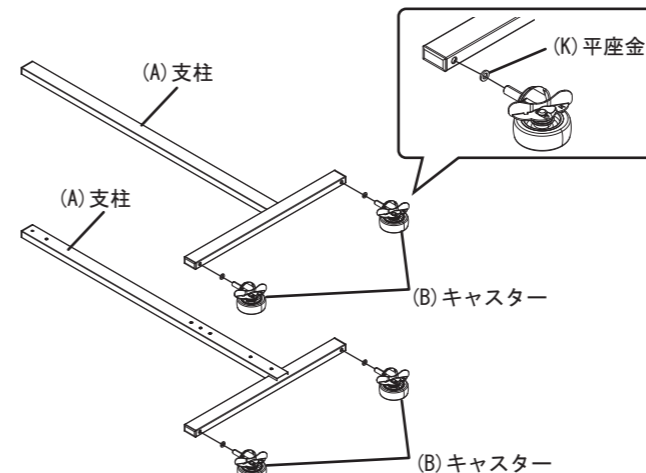
- 【1枚】
- 組立説明書 【1枚 (本紙)】

組立を始める前に

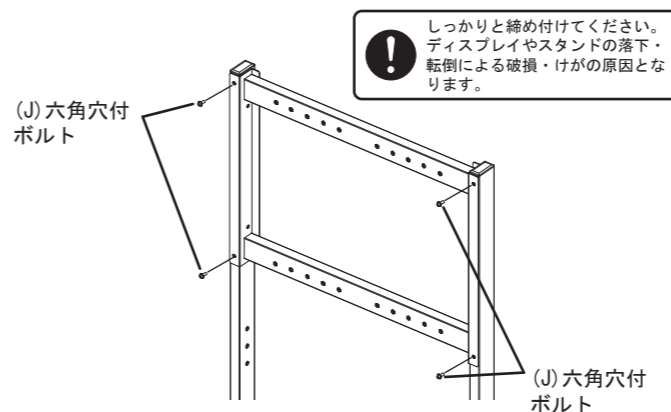
- 組立はカーペットの上や毛布などを敷いて作業し、床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組立は平坦な場所でおこなってください。
- 組立の前に必ず構成部材、部品袋、ネジ袋、完成図を確認してください。
- 組立は必ず2人以上で作業してください。転倒や部品の落下によるけが、破損のおそれがあります。
- イラストは実物とは多少異なります。
- ディスプレイ取付用のプラスドライバー (大) をご用意ください (インパクトドライバーは使用不可)
- 滑り止めのついた手袋をご用意ください。手の保護や滑り止めに必要です。

本製品を組み立てる

1 (A)支柱に(B)キャスターを各2個ずつ取り付けます。キャスターの取付ネジに、(K)平座金をセットし、付属の(H)平スパナで確実に取り付けます。

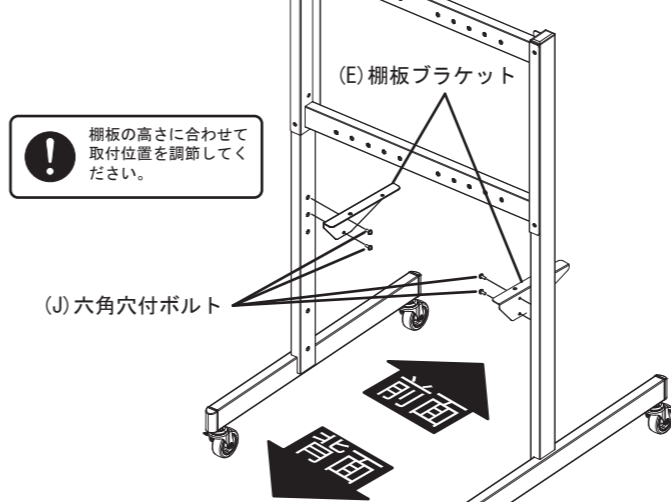


3 (C)フレームを(J)六角穴付ボルト4本で仮固定します。



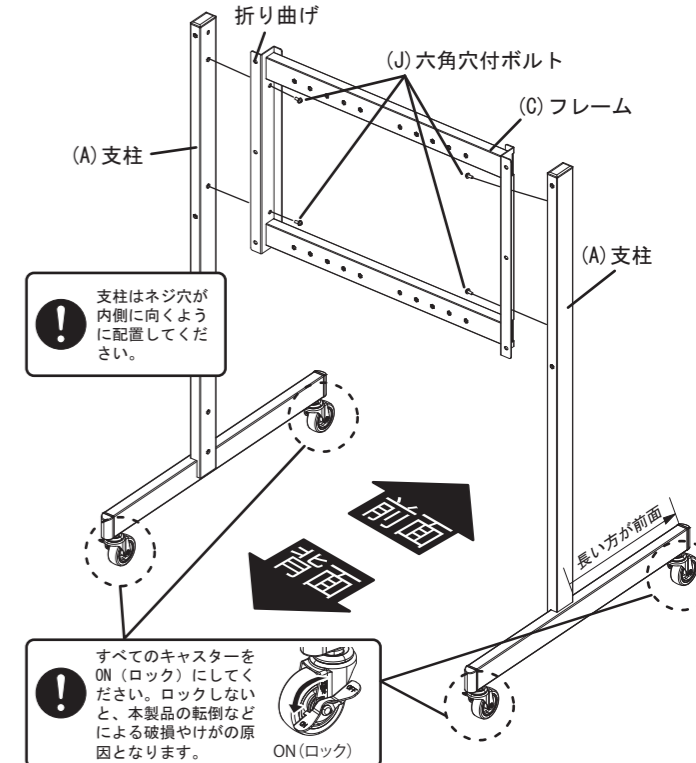
しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

5 (E)棚板ブラケットを支柱に(J)六角穴付ボルト4本で仮固定します。



棚板の高さに合わせて取付位置を調整してください。

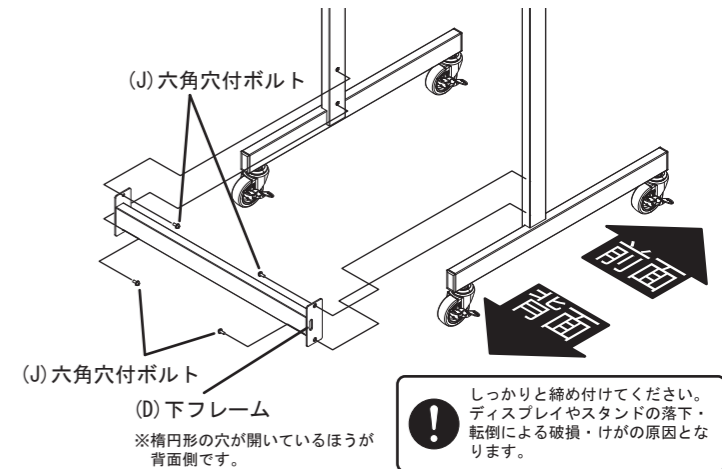
2 (C)フレームを(A)支柱の背面側から取り付け、内側から(J)六角穴付ボルト4本で仮固定します。(C)フレームの折り曲げ部が背面になるように取り付けます。



支柱はネジ穴が内側に向くように配置してください。

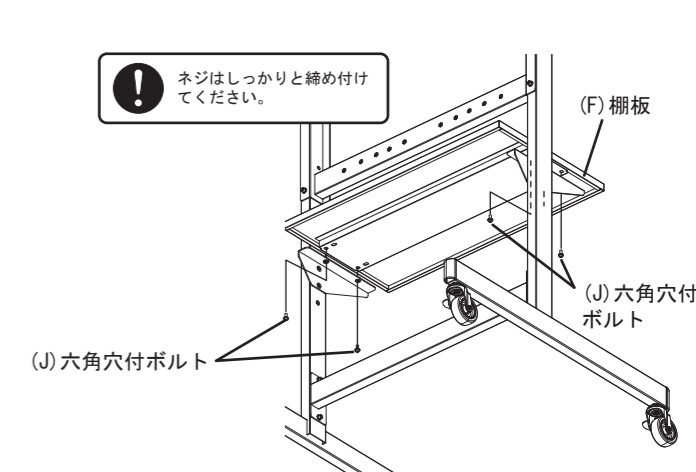
すべてのキャスターをON(ロック)にしてください。ロックしないと、本製品の転倒などによる破損やけがの原因となります。

4 (D)下フレームを支柱に(J)六角穴付ボルト4本で取り付けます。また、手順2、3で仮固定した六角穴付ボルト8本と合わせて締め付けます。



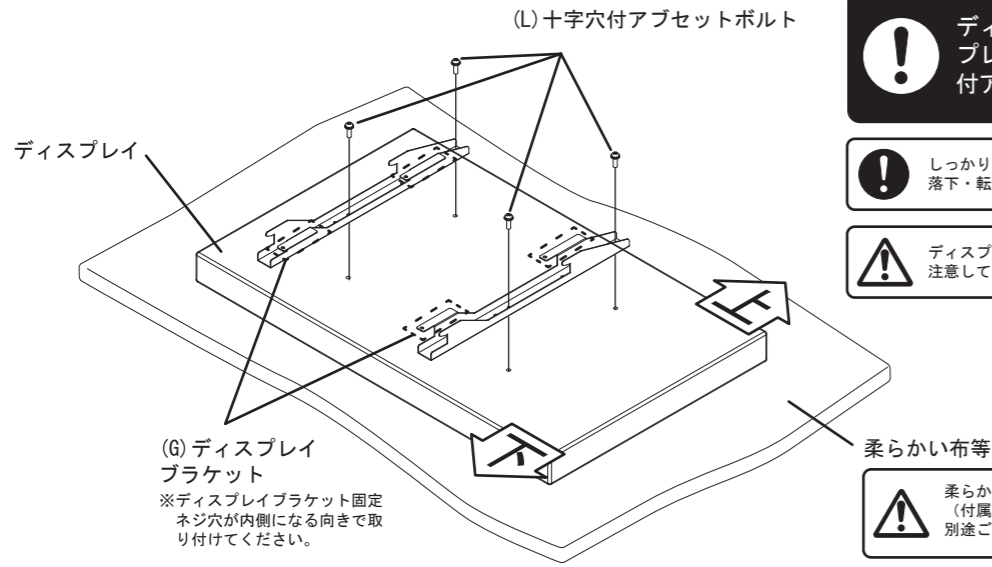
しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

6 棚板ブラケットに(F)棚板を載せ、裏面から(J)六角穴付ボルト4本で取り付けます。先の手順で仮固定したネジ4本と合わせて締め付けます。



ネジはしっかりと締め付けてください。

- 7** ディスプレイに(G)ディスプレイブラケットを付属の(L)十字穴付アセットボルト4本で取り付けます。
 ※ディスプレイブラケットの取り付け位置を変えることで、ディスプレイの高さを調整できます。
 ※ディスプレイに合う形状の(L)十字穴付アセットボルトを使用してください。ネジの長さがディスプレイ側の指定サイズに合わない場合は、別途ネジを購入してください。
 ※ディスプレイ背面のネジなどがディスプレイブラケットに当たる場合は、ディスプレイとディスプレイブラケットの間に付属のスペーサーを挿入するなどしてしっかり締め付けてください。



! ディスプレイに取り付けるネジは「ディスプレイ固定用ネジ袋」の中にある(L)十字穴付アセットボルトを使用してください。

! しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

! ディスプレイブラケットの取り付け方向を間違えないように注意してください。

! 柔らかい布等を敷いてください。(付属しておりませんので、別途ご用意ください。)

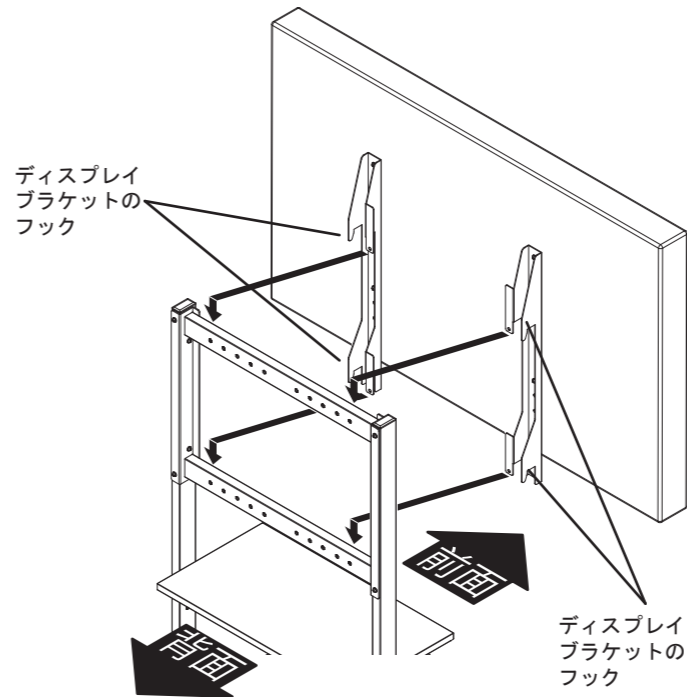
てれたち用落下防止金具(DA-TOUCH/AT2/別売)を取り付ける場合

取り付け方が異なりますので、弊社Webページに掲載されている取り付け方をご確認ください。

<https://www.iodata.jp/p/249575>

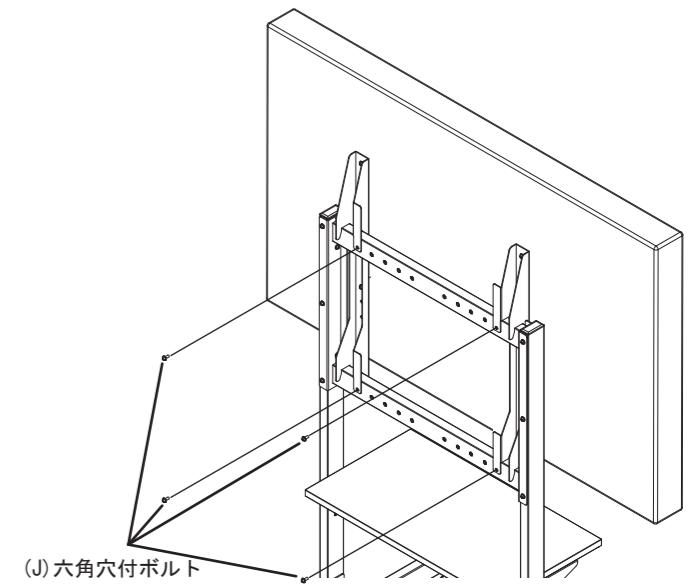


- 8** ディスプレイに取り付けたディスプレイブラケットのフック4箇所をスタンド本体のフレームに確実に引っ掛けます。



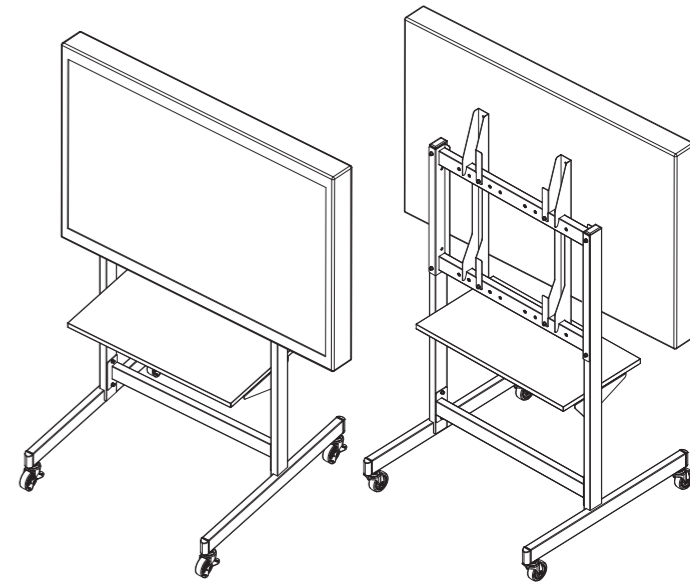
! ディスプレイを取り付ける前に、スタンド本体の前後方向を必ず確認してください。

- 9** (J)六角穴付ボルトでディスプレイブラケットを固定します。



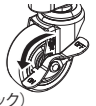
! しっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

- 10** 以上で組み立ては完成です。以下の確認をおこなってください。
- ネジなどがしっかり締まっているか
 - ゆがみやねじれ、ガタつきがないか
 - キャスターがロック動くかどうか、またロックは可能か



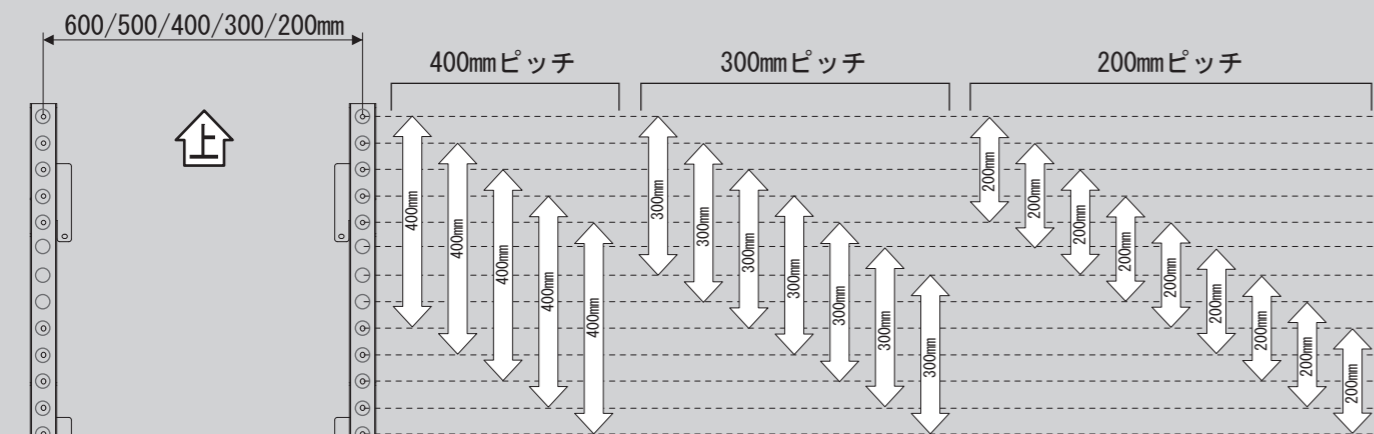
! 全てのネジがしっかりと締め付けられているか確認してください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

! 移動時は以下をお守りください。キャスターが破損し、ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損やけがの原因となります。
 【移動時OFF】キャスターのロックを解除し、必ず2人で移動してください。
 【移動後ON】キャスターをロックしてください。



ON(ロック)

【取付寸法】



ディスプレイの高さは、ディスプレイブラケットのネジ穴の位置で調整してください。

(G) ディスプレイブラケット